

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC230	科目名	生活援助Ⅰ（認知症）	担当者名	松橋 ひとみ
授業の概要	「こころからだ」領域において、認知症に関連する基礎知識を習得すると共に、症状の特性や本人の体験を理解し、家族を含め環境に配慮した介護の視点を学ぶ。関連する共通専門用語を学ぶ。				
科目の到達目標	①認知症のある人の行動変容への対応や家族への支援に、適切に対応できる能力を身につけることができる。 ②認知症の人が抱える心理的問題を把握し対応できる。				
DPの観点	①判断力 ⑤コミュニケーション能力 ⑩論理的思考力				
授業時間外学修（予習・復習）	該当するテキストの箇所を読んでくる。予習・復習に、それぞれ1時間程度の学習をすること。				
フィードバックの方法	授業担当者より期末レポートの結果が返却される。				
単位認定の要件	適宜、授業内筆記試験を行い、期末レポートの提出を求める。レポートの内容により学習成果を判断し、基準を満たすことが単位認定の要件となる。視聴覚教材を使用時は授業内のレポート提出を求める。受講態度、提出物、レポートなどから総合的に判断する。				
評価の方法・割合（％）	期末レポート 70％、授業内試験 10％、授業内提出物 10％、授業内活動 10％				
履修上の注意事項	適宜、演習を実施するが、演習に臨む態度も授業内活動として評価対象とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			認知症の基礎人間の脳の変化について理解する	⑩	ミニッツペーパー
2			医学的側面からみた認知症の分類と特徴、症状の復習	⑩	ミニッツペーパー
3			医学的側面からみた認知症の人の行動認知症の中核症状について	⑩	ミニッツペーパー
4			認知症の人の心理的理解BPSDについて（症状が強くなる原因）	①	ミニッツペーパー
5			認知症各期における変化を知る	⑩	ミニッツペーパー
6			認知症に伴う体の変化と日常生活食事、排泄について①	⑤	ミニッツペーパー
7			認知症に伴う体の変化と日常生活身だしなみ、清潔、睡眠について②	⑤	ミニッツペーパー
8			日常生活変容と生活環境が認知症に及ぼす影響について	⑤	ミニッツペーパー
9			コミュニケーション（認知症の人の世界を理解するために）	⑤	ミニッツペーパー
10			認知症当事者と家族関係の変容家族への支援について	⑤	ミニッツペーパー
11			認知症の進行に応じた各期における介護の視点	⑩	ミニッツペーパー
12			認知症介護における他職種との連携、情報共有の必要性について	⑤	ミニッツペーパー
13			社会資源の活用、社会資源の種類について	⑩	ミニッツペーパー
14			認知症介護事例グループワーク	⑤	ミニッツペーパー
15			認知症介護事例検討内容の発表、意見交換	⑤	ミニッツペーパー
期末試験					

使用テキスト	新・介護福祉士養成講座 第12巻「認知症の理解」（中央法規出版）荘村明彦
参考文献 参考URL	認知症介護テキストシリーズ3「図表で学ぶ認知症の基礎知識」（中央法規出版）認知症介護研究・研修東京センター
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働性⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--